

産業建設常任委員会 6月9日

有害鳥獣処理を推進

「有害鳥獣減容化施設の整備」について説明を受けた。

【背景】

イノシシなど有害鳥獣駆除後の処分にあたり捕獲従事者の負担や埋設地不足といった課題を解消するため、早急に処理施設の整備を進める必要がある。

【これまでの動き】

※減容化処理施設の先進地視察、地区民説明会、白鷹町鳥獣対策協議会開催など。

【スケジュール】

- 令和7年度 整備候補地決定、基本構想ほか
- 令和8年度 地盤調査、造成ほか
- 令和9年度 実施設計、工事
- 令和10年度 供用開始

質疑

選定方法

【委員】候補地5力所が示されたが、選定に至った背景は何か。

【当局】白鷹町鳥獣対策協議会にて、当初は幅広く選定し、その後、地盤の緩い地域、農業振興区域等を除外した。冬季の利用や環境への影響を踏まえ、慎重に検討していく。

※減容化処理施設 駆除した動物を体積や重量を減らして最終処分がしやすくなるように処理を行う施設。



福島県飯館村の処理施設

いやな臭いは無いですね

【経過】

既存3工業団地に空きがなく、用地不足による立地企業の町外移転等が懸念される。このような状況を踏まえ、新たな産業用地の整備を行うため、基本構想を策定した。

【概要】

- 最終候補地 十王南地区
 - 事業主体 白鷹町
 - 事業遂行方法 県住宅供給公社立替施行制度を利用
- 【今年度の取り組み】
- 基本構想に基づき、基本計画等作成に着手。
- 【スケジュール】
- 令和8年3月 基本計画等策定
 - 令和11年度 分譲開始

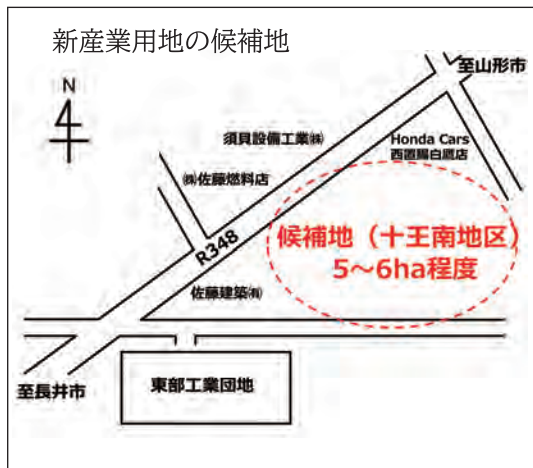
新たな産業団地の整備に向けて

5月に策定された「白鷹町新産業用地整備基本構想」について説明を受けた。

質疑

職住育近接

【委員】第6次町総合計画で示す「職住育近接」にともない配慮した点は。 【当局】検討結果を踏まえて5地区から選定した。職住育近接に配慮した候補地で、環境が整いつつある地区である。



その他
○一般財団法人白鷹町アルカディア財団の経営状況についてなど、説明があった。